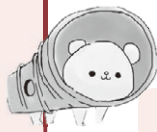


教えて、町長さん!! Q&A



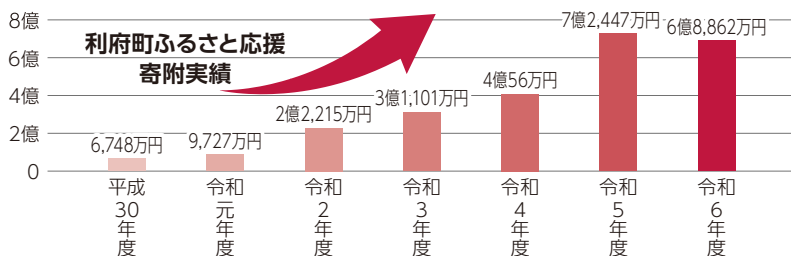
利府町のふるさと納税返礼品って何があるの?

利府町の特産品の「梨」や仙台名物「牛タン」などおいしい食べ物がたくさんあるよ。他にも「仙台筆筍」や、町内の施設で利用できるお得な返礼品など利府町ならではのものがたくさんあるんだ。



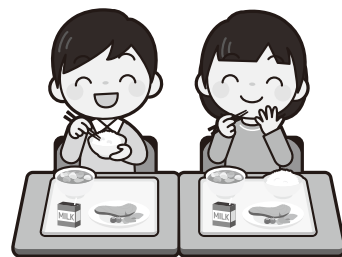
ふるさと納税は何に生かされているの?

小学6年生から中学3年生までの学校給食費の無料化などに活用しています。利府町にふるさと納税をするときに、寄附者は使い道を指定することができるから、寄附者の希望が生かされているよ。



～ふるさと納税とは～

生まれ育ったふるさとや応援したい地域など、居住地以外の自治体に寄附をすると2千円を超える部分について税金の控除を受けられる制度です。多くの自治体が寄附者に地場産品などを返礼品として送り、地域の魅力発信や、交流人口の増加につなげています。



ふるさと納税額がさらに増えたら、給食費無料化の学年の幅が広がります。

たくさんのご寄附、
応援をいただいています



町長コラム ベア・パル

「犬馬の勞」

2025年も年の瀬、一年が本当に早いと感じます。利府町の一年も目まぐるしく出来事が起こった年でした。年末恒例の10大ニュースはもうピックアップされたでしょうか。戦略的に人口増を推し進めるために利府町を「知る」利府町に「来る」利府町に「住む」を着実に、かつ順調にこなしてまいりました。お陰様で東北地方で住みやすい町の上位にランクインされるなど、職員や住民の皆様の汗の結晶が結果として見られました。町外の方々が何を目的として利府町に来るのかは様々でありましたが、せっかくご来町いただいた皆様に少しでも満足を提供できる町でありたいと尽力しました。「通過される町」から「立ち寄る町」へ転換が図れたのではないかと思います。待望のビジネスホテルはコロナ禍で猖獗を極めた時期ではありましたが、グランドオープンと共に高い占有率で周囲を驚かせているようです。誘致した側としては本当に嬉しく思います。

いらした方々に利府の良さを体感していただいた後は、「住む」に移行します。ただ、移住や引っ越しとなれば人生における一大決断でありますので、お試しで住む経験をしていただきたい。その思いを形にして浜田地区の「eハマハウス」が企業版ふるさと納税によって出来上がりました。

こちらもお陰様で予約開始と同時に満室になる活況を呈しております。利府の日常生活を体感していただき、町内の住宅の購入、移住、引っ越し、新しい仲間の増加、と好循環を生み出して参りたいと思います。

そしていよいよ「住む」戦略の本格始動です。年明けにはスタートダッシュで事を起こしたいと思います。町内には新しく開発される地区が続々と誕生していますし、集約化された町営住宅もイオンモールの隣で着々と建築が進んでおります。また、幸か不幸か、利府町には空き家が無い、と認識していたのですが、どうも3桁オーダーであるらしい事が判明しました(現在詳細を調査中)。国の補助金を入れつつ、空き家をリノベし、住居をより多く準備して参りたいと思います。

まだまだ取組むべき仕事如山積しております。来年は午年ですので、「馬車馬のごとく」働いてまいりたいと思います。

今年も大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

利府町長 熊谷 大

ゆたか

